1. 授業の概要(ねらい)

当授業は企業における環境マネジメントを中心に、事例研究と分析を通じて企業の経営戦略及び、企業マネジメントにおける新しい課題について学習します。

2. 授業の到達目標

- (1) 企業の経営戦略を体系的に把握し、各々の戦略の分析ツールと内容を理解します。
- (2) 授業で学んだ経営戦略の基礎知識を活用し、個別企業の具体的な戦略事例を分析し、それに対する自らの見解を示すことができます

3. 成績評価の方法および基準

授業内小テスト・課外課題(50%)と期末試験(50%)で総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは指定なし。

参考文献

ポーター、マイケル・E. [著] <Porter, Michael E.> / 竹内 弘高 [監訳] / DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー編集部 [訳] 『競争戦略論 I・II (新版)』 2018年 ダイアモンド社
榊原清則 『経営学入門上・下』、2013年。 日本経済新聞社

5. 準備学修の内容

- (1) 当授業は授業内容に合わせて、受講生の理解を深めるために課外課題の提出を求めています。成績評価の一環となりますので、提出締切日までに必ず提出してください。
- (2) 日常の企業経営に関連するニュースや報道に関心を持ち、授業で学んだ知識を応用し、それに対する自らの見解を述べられるように心がけてほしい。

6. その他履修上の注意事項

当授業は教員と受講生の双方向コミュニケーションに基づいた授業を目指しています。授業中の質問に対し積極的に発言し、授業参加意欲の高い受講生を望んでいます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
授業内容・計画・評価方法を説明し、受講生と一緒に受講ルールについて話し合い決めていきます。
- 【第2回】 企業の環境マネジメントと経営戦略(1)
企業経営と環境変化の関係、環境マネジメントの重要性について学習します。
- 【第3回】 企業の環境マネジメントと経営戦略(2)
経営戦略の定義と戦略の二面性について学習します。
- 【第4回】 経営戦略の策定プロセスと分析ツール
経営戦略の基本的策定プロセスと主要な分析ツールについて学習します。
- 【第5回】 ドメインの決定
企業ドメインの定義、ドメインの再定義と企業の成長について学習します。
- 【第6回】 資源配分戦略
企業の成長と多角化戦略、経営資源と事業ポートフォリオについて学習します。
- 【第7回】 競争戦略に関する諸アプローチ(1)
ポジショニング戦略と競争戦略の基本型について学習します。
- 【第8回】 競争戦略に関する諸アプローチ(2)
資源ベース論とVRIOフレームワークについて学習します。
- 【第9回】 新規事業の創造戦略(1)
アンゾフの成長ベクトル、社内ベンチャーを誘発する条件について学習します。
- 【第10回】 新規事業の創造戦略(2)
新規事業の創造戦略の事例分析①:ヤマト運輸
- 【第11回】 新規事業の創造戦略(3)
新規事業の創造戦略の事例分析②:3M
- 【第12回】 オンライン授業~新規事業の創造戦略(4)
新規事業の創造戦略の事例研究:キリンビールの新事業による再生
- 【第13回】 グローバル戦略(1)
海外直接投資の現状と多国籍企業の発展過程、I-Rフレームワークについて学習します。
- 【第14回】 グローバル戦略(2)
グローバル戦略の事例分析:トヨタ自動車
- 【第15回】 まとめと復習